

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園番号	1324411
園名	玉川学園幼稚園部

1. 活動のテーマ

<テーマ>

表現教育活動

<テーマの設定理由>

コロナ禍による制限下のもとでの教育活動を経て、ここ数年にわたり、表現教育活動に重点をおいてきた。子どもたち一人ひとりが生き生きと自信を持って自己を表現し、他者の表現にも関心を持ちながら、人と関わることの楽しさを実感し成長していく姿がみられている。また、こうした活動は教員にとっても学びの場となっており、子どもにとって表現活動がいかに大切であるかを実感する活動となっている。

2. 活動スケジュール

- ・グローバルワークショップ：9/30 11/11 2/28 3/7
- ・ミュージックワークショップ：9/25 9/26
- ・CLUB ORIGAMI：7/24
- ・わらべ歌：6/24 7/1 7/8 9/9 9/30 10/7 10/21 11/11 11/18 12/2
12/9 12/16 1/20 1/27 2/3 2/10 3/3 3/10
- ・ムーブメント：4/25 5/9 5/16 5/23 5/30 6/6 6/20 6/27 7/11 7/16
9/12 9/19 10/17 10/24 11/7 11/14 12/5 12/19 1/9
1/16 1/23 1/30 2/6 2/20 3/6

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

活動場所としては、保育室や園内にある広いホールを使用している。活動内容によって異なるが、音楽や楽器、時には創作のための画材など、表現活動がより多様に、より主体的なものとなるよう工夫している。教師の指示通りに動くということではなく、テーマやヒントにもとづいて子ども自身が自由に考え、工夫し、教師自身も楽しみながら子どもの発想を受け取りながら活動を進めるよう心がけている。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

リトミック、ムーブメントの指導者や、ワークショップ開催者との振り返りの時間を大事にしており、そのことが幼児教育における表現活動の重要性の意識づけにつながっている。また、こうした特別な活動の時間に留まらず、各教員が日常保育の中で子どもたち一人ひとりの表現（言葉、動き、創意工夫など）に着目し環境設定をおこなっている。